

大阪・関西万博においてコアレックス信栄株式会社は 未来社会ショーケース事業「グリーン万博・難再生古紙のリサイクル」の 契約を締結いたしました

コアレックス信栄株式会社（本社：静岡県富士市）は、2025年4月13日(日)に開幕する大阪・関西万博(大阪：夢洲)の会場で発生する難再生古紙を含む紙資源を独自の技術によって再資源化し、会場内(フューチャーライフゾーン)のトイレに納入し、トイレトーパーとして使用されます。

「提供：2025年日本国際博覧会協会」

西エリア(フューチャーライフゾーン)のトイレで使用
するトイレトーパー
として提供

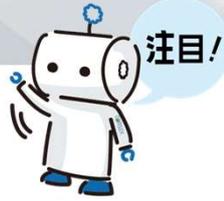
会場内全域で発生する
難再生古紙を含む
紙資源を再資源化



「画像はイメージです。実際の会場とは配置・建物形状が一部異なる場合がございます。また本画像の無断転載・複製は一切お断りします。」



大阪・関西万博
公式キャラクター
ミヤクミヤク



注目!

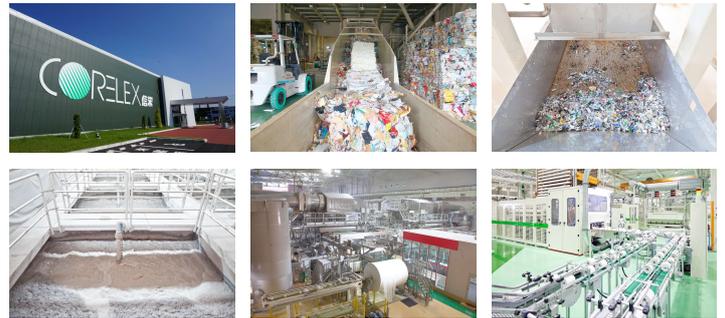
【難再生古紙とは】

従来再生が困難なために焼却する他なかった紙類。
コアレックスの場合、防水加工された紙・アルミコーティング紙・ラミネート紙・感熱紙
・カーボン紙・ノーカーボン紙・圧着はがき・写真 等

■ 難再生古紙の一例



【再資源化へのフロー】



溶解 → 異物除去 → 脱墨 → 抄紙 → 加工

本取り組みのポイント

1. 従来、焼却処分する他なかった使用済み紙製容器をその他の紙(パンフレット・チラシ等)と合わせて『紙類』として回収再資源化フローにより、来場者は可燃ごみの削減につながる取り組みへ容易に参加が可能
2. 回収した紙資源を、コアレックス信栄独自の技術によりトイレトーパーへリサイクル
3. 再生トイレトーパーが会場内に還元され、資源循環の見える化が実現。焼却に比べ約**62%**のCO2排出削減に貢献

* 出典：調査平成16年度容器包装ライフ・サイクル・アセスメントに係る調査事業報告書より紙バックを例として試算

1. 燃やすゴミの一部を『紙類』に分別するだけで、廃棄物が減り、来場者は脱炭素活動に参加が可能

これまで燃やすゴミとして出していたもののうち、「防水加工された飲料用紙パック」「使用済み紙製容器(紙皿・紙トレイ等)」「感熱紙」「窓付き封筒」等の難再生古紙を『紙類』として回収。

2. 回収した紙類を資源とし、コアレックス信栄独自の技術によりトイレトイレットペーパー等へリサイクル

<コアレックス信栄が保有する古紙再生システムの特徴>

- リサイクルが難しく可燃ゴミとして処理されている「難再生古紙」をリサイクル可能とする独自の技術
- 未開封・無選別での溶解を実現し中身が一切目に触れることのない状態からの再資源化
- 製造過程で生じた全ての廃棄物を資源として再利用する「ゼロエミッション」の実現

コアレックス信栄では、回収した紙類から異物を取り除き、それらから紙繊維を抽出することで高品質な再生紙製品を生み出します。



3. トイレットペーパー等は共用部分で使い資源循環を実現。焼却に比べ約62%*のCO2排出量の削減に貢献

会場内で集められた紙類を材料として作られたトイレトイレットペーパーは会場西エリア(フューチャーライフゾーン)のトイレ用トイレットペーパーとして納品され来場者が資源循環を実体験できます。また、この紙資源リサイクルにより、焼却する場合と比較して約62%のCO2排出量が削減されます。

* 出典：平成16年度容器包装ライフ・サイクル・アセスメントに係る調査事業報告書より紙パックを例として試算



【西エリア(フューチャーライフゾーン)各トイレで使用する弊社トイレットペーパー】

■ 本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における7つの目標に貢献しています。

- 目標 6 安全な水とトイレを世界中に
- 目標 11 住み続けられるまちづくりを
- 目標 12 つくる責任 つかう責任
- 目標 13 気候変動に具体的な対策を
- 目標 14 海の豊かさを守ろう
- 目標 15 陸の豊かさも守ろう
- 目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう



コアレックス信栄株式会社とは...

【独自の技術で古紙再生の常識を破ってきた芯なしトイレットペーパーのバイオニア】

1961年5月30日創業

“紙は紙から”をモットーにリサイクル可能な紙の範囲を広げることで他メーカーでは真似のできない高い水準で資源循環型リサイクルを提案。コアレックス独自の異物除去システムはフィルムや留め具などの金属やプラスチックなどが混ざった状態でも、人の手による分別不要で紙の繊維のみを抽出することが可能な技術を開発。

高い技術力によって、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でも「紙製容器等再生事業」を受託。

従来焼却処分されていた紙資源(難再生古紙)を原料として再利用しながらトイレットペーパー・ティッシュペーパーを生産しています。

■お問い合わせ先

コアレックス信栄株式会社 静岡営業所総合企画室 担当：宇佐美

●〒421-3306 静岡県富士市中之郷575-1 ●E-mail：t-usami@b-web.co.jp

